

敦賀火力発電所2号機の運転停止および 当面の需給状況について

平成28年1月8日
北陸電力株式会社

当社の敦賀火力発電所2号機(定格出力:70万kW)において、定格出力運転中、ボイラー保温の外装板から水の滴下を確認したことから、本日(1月8日)20時頃に運転を停止し、点検することといたしました。点検の結果、異常があれば補修を速やかに行ってまいります。

なお、当面の電力需給については、必要最低限の予備力は確保できる見通しではありますが、更なる電源トラブルや需要増など不確定要素を考慮すると、厳しい需給状況となることから、卸電力取引所の活用などにより更なる供給力の確保に努め、電力の安定供給に万全を期してまいります。

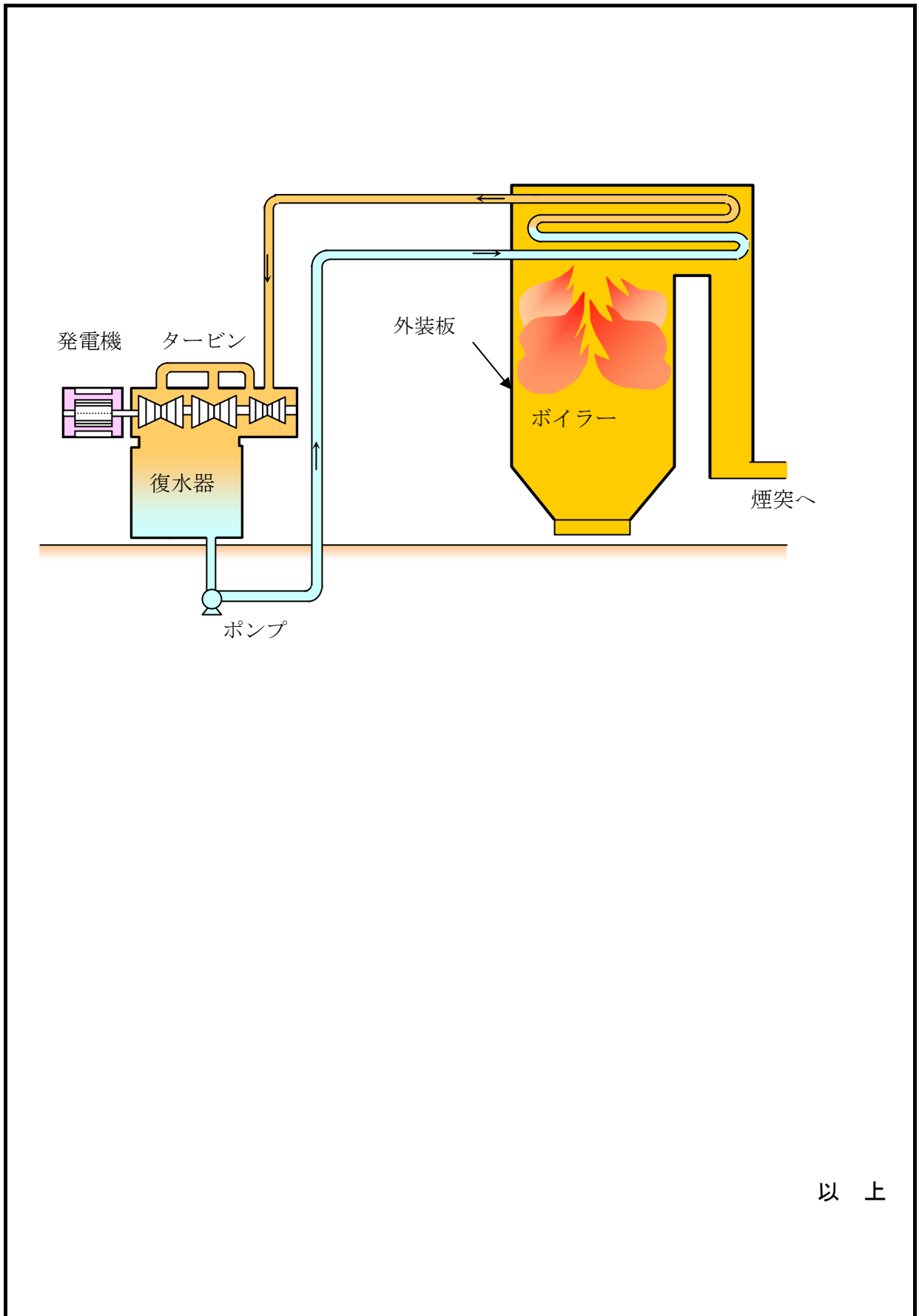
お客さまには、引き続き生活や経済活動に支障のない範囲で、節電へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

	[万kW]	
	1/12~1/15	1/18~1/22
供給力	492	512
最大電力	450	495
予備力	42	17
予備率	9.4%	3.4%

以上

添付資料1: ボイラー概要図

【ボイラー概要】



以上